

# 大分県農林水産研究指導センター 知財（特許）PRシート

特許の名称	貝類毒化軽減装置および貝類毒化軽減方法	
登録の状況	登録番号	特許第5818111号
	登録年月日	2015年(平成27年)10月9日
	共同出願者の名称	県単独出願

対象品目 又は対象産業	貝類養殖業(ヒオウギ)
----------------	-------------

発明の 背景と目的	<p>県では定期的に沿岸域の貝毒プランクトンの発生状況や貝毒モニタリング調査を実施して安全確保に努めているが、貝毒が発生すると、養殖中の貝を避難漁場に移動したり、出荷停止等に対応しており、せっかく育てた貝類の周年出荷ができないことがしばしばあった。そこで水産研究部では、養殖中の貝類の毒化を防ぐための技術開発に取り組み、ヒオウギ養殖を対象に「毒化軽減シート」を開発した。</p>
--------------	---

特徴、内容	<p>●「毒化軽減シート」を用いたヒオウギ養殖の方法と貝毒軽減の仕組み(図1)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ヒオウギ養殖カゴをポリエチレン製の毒化軽減シートで覆う。</li> <li>2. 海水の交換はシートの下側からのみ行われる。</li> <li>3. 貝毒プランクトンの侵入を、シートがブロックして毒化が軽減される。</li> </ol> <p>・毒化の軽減で周年出荷が可能に！なかでも、年末やゴールデンウィーク等の需要増大期にも出荷停止がなくなり、生産者の安定収入につながる！</p> <p>・装置が簡単で、現場で実践でき、しかも安価。すでに養殖生産現場で使用！（写真1）</p> <p>・ヒオウギのほか、他の貝類養殖にも利用が可能！</p>
-------	---

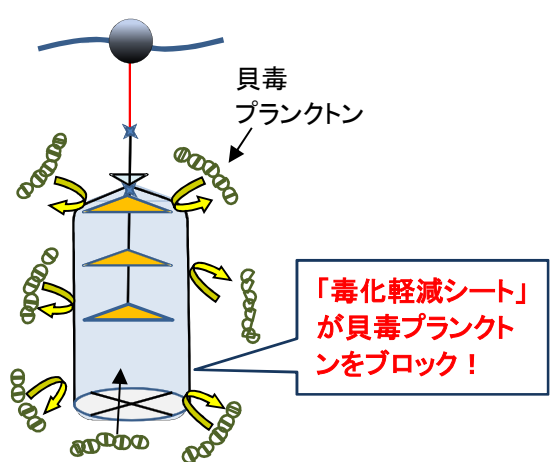


図1 毒化軽減シート養



写真1 生産現場で使用

発明所属 (問合せ先)	名称	農林水産研究指導センター水産研究部 養殖環境チーム
	住所	大分県佐伯市上浦大字津井浦194番地
	TEL	0972-32-2155